

事務事業名		子育て支援センター運営事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	02	子育て支援の推進	係	子ども支援係
	施策	01	子育て支援策の充実	内線電話	356
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	1目	児童福祉総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	就学前の子供を持つ家庭	専門スタッフを配置した子育て支援センターで、育児相談や情報提供を行うことで、安心して充実した育児を行えるようにする。	
	育児の援助が必要な家庭	育児の援助が必要な人と育児の援助ができる人を結ぶ相互援助活動の橋渡しを行い、緊急時における育児の不安を解消する。	
現状・課題	子育て支援センターにおいて各種の育児支援を行っている。核家族化の進行に伴う育児の孤立化や母親等の育児不安への対処など、すべての子育て家庭を対象に支援の充実が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市子育て支援センター条例	
事務事業概要	子育て支援センターにおいて、育児不安を解消するための各種相談や情報提供を行うとともに、育児を行う者の交流の場、乳幼児の遊び場を提供することで子育てを支援する。		
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	3つの子育て支援センターの運用を行う。		利用者延人数35,000人
	定期的に保健師や栄養士、歯科衛生士による相談を行う。		相談事業延件数600件

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		27,162,000	28,261,000
補正予算		円		-95,000		-
合計		円		27,067,000	28,261,000	29,276,000
決算（見込）額 A			円	25,650,759	28,161,000	-
財源内訳	国庫支出金	円		8,547,000	5,940,000	8,469,000
	県支出金	円		8,203,000	5,940,000	8,469,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H31は予算額	一般財源	円		8,900,759	16,281,000	12,338,000
正規職員数		人		0.28	0.30	0.30
人件費 B		円		1,805,720	1,930,200	1,930,200
総事業費 A+B		円		27,456,479	30,091,200	31,206,200
市民1人当たりコスト		円		636	703	729

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
子育て支援センター利用者数		維持	目標	36,000	人	37,500	人	35,000	人
			成果	36,000	人	34,546	人	-	
			目標						
			成果					-	

成果指標と目標値を設定した理由 人口減少及び少子化傾向が加速すると予想される中、子育て支援センターの担う役割は重要性を増しているため、親子のふれあい等の事業の充実を図り、子育て世帯の利用を促進する。

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	昨年度に引き続き、3支援センター合同のイベントを開催し、子育て支援センターのPRをするとともに、親子で楽しいひとときを過ごすことができる場の提供をする。						

